

御殿場市長 勝 又 正 美 様

中心市街地における経済活性化と創業支援について（提言）

人口減少や少子化の進行、国際情勢の不安定化など、社会環境が大きく変化する中であって、地域経済の活力をいかに維持・発展させていくかは、本市にとって喫緊の課題である。こうした状況の下、本委員会は、持続可能な地域社会の構築に向け、「地域経済の活性化」を重要なテーマとして位置付け、調査・研究を進めてきた。本委員会では、まず先進事例から学ぶことを目的に、2度にわたる行政視察を実施した。これらの行政視察を踏まえ、委員会として議論を重ねた結果、次の3つの課題が明らかとなった。

第1に、中心市街地において空き店舗や空き地が存在するものの、それらが十分に活用されず、具体的な出店や創業に結び付いていない点である。

第2に、御殿場100人ミライ会議などを通じて、若者の熱意や行動が数多く示されている一方で、単発のイベントに留まり継続的な事業化や創業にまで至っていない点である。

第3に、行政、金融機関、商工会などによる各種支援メニューは存在するものの、それぞれが点として存在しており、大きな効果は無く、明確な方針の下で連携・体系化されていない点である。

こうした課題認識の下、本委員会では「中心市街地における経済活性化と創業支援」にテーマを絞り、関係各機関に加え、市民有志（御殿場100人ミライ会議の参加者）を招いて、12月8日に議会報告会を開催し、集中的な議論を行った。その中では、参加者から多くの建設的な意見や提案が寄せられ、中心市街地の将来像や創業支援の在り方について、活発な意見交換がなされた。

以上の調査・視察・議論を踏まえ、本委員会として、「中心市街地における経済活性化と創業支援」を実現するため、別紙のとおり4つの提言を行うものである。

御殿場市議会 経済環境委員会

委員長 田 代 耕

副委員長 勝 又 正 人

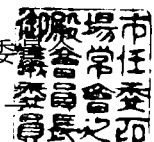
委 員 森 順

委 員 永 井 誠 一

委 員 後 藤 真 弥

委 員 辻 川 公 子

委 員 勝間田 博 文



中心市街地における経済活性化と創業支援に関する提言

提言１ 中心市街地への来街促進と回遊性向上に向けた環境整備

- １．昼間の時間帯に限定した駐車場料金の無償化、又は無料券の配布
- ２．安心して歩ける動線の整備（歩道環境・休憩環境の充実）
- ３．中心市街地へのアクセス利便性向上による地域経済の活性化

提言２ インバウンド対応を含む分かりやすい情報発信と案内機能の強化

- １．QRコードを活用した多言語対応の案内地図の整備
- ２．外国人観光客にも分かりやすい表示・案内の充実

提言３ 若者・高齢者の居場所づくりを通じた持続的な賑わいの創出

- １．若者が立ち寄り、挑戦できる居場所やチャレンジの場の創出
- ２．高齢者が日中に安心して過ごせる居場所の整備

提言４ 挑戦する人材を継続的に支える仕組みづくりと安全な街の確保

- １．御殿場１００人ミライ会議の継続的な支援とモチベーション維持に向けた伴走型の取組
- ２．夜間における市民や来街者の安全確保に向けた環境整備
- ３．シャッター街を創業スタートアップハブとしての構築